

複式学級のくらし（令和4年1月）

複低は図画工作科の時間に、全盲の山川さんと一緒に絵画作品の鑑賞を行いました。絵の印象を言葉で伝え合ったり、知りたいことを質問し合ったりして作品鑑賞を楽しむソーシャル・ビューという学習活動です。子どもたちが絵の印象を断片的に伝えるのではなく、表現力豊かな言葉で伝えていたことに、山川さんは驚いておられました。子どもたちも山川さんも「見る」ことを十分に楽しめたようです。



冬休み直前に複中主催の複高・複中遊びを行いました。複高のお兄さんやお姉さんが、いつも遊びに誘ってくれている姿を見て、複中のみんなが自分たちもやってみたいと思い、企画しました。短い時間でしたが、ドッジボール、しっぽとり、リレーと、色々な遊びをして仲を深めました。高学年の姿から学んだことを生かしてやってみる、またそこからの学びを次につなげていこうとする、そんな中学年の姿を見ることができました。

